

8月選抜

令和2年度 人間発達教育専攻

生活・健康・情報系教育コース 試験問題

受験番号

--	--	--	--	--	--

生活・健康・情報系教育コース 試験問題

注意事項

1. 問題Ⅰ～問題Ⅲのいずれか一つを選択し、解答せよ。
2. 解答は別紙の解答用紙に記入するものとし、選択しなかった問題の解答用紙2枚には必ず大きく×印を付けること。

問題Ⅰ

次の図は、「よい体育授業を成立させる条件」を示したものである。また、この図は体育授業に限らず、「効果的なスポーツ指導を成立させる条件」として理解することも可能である。

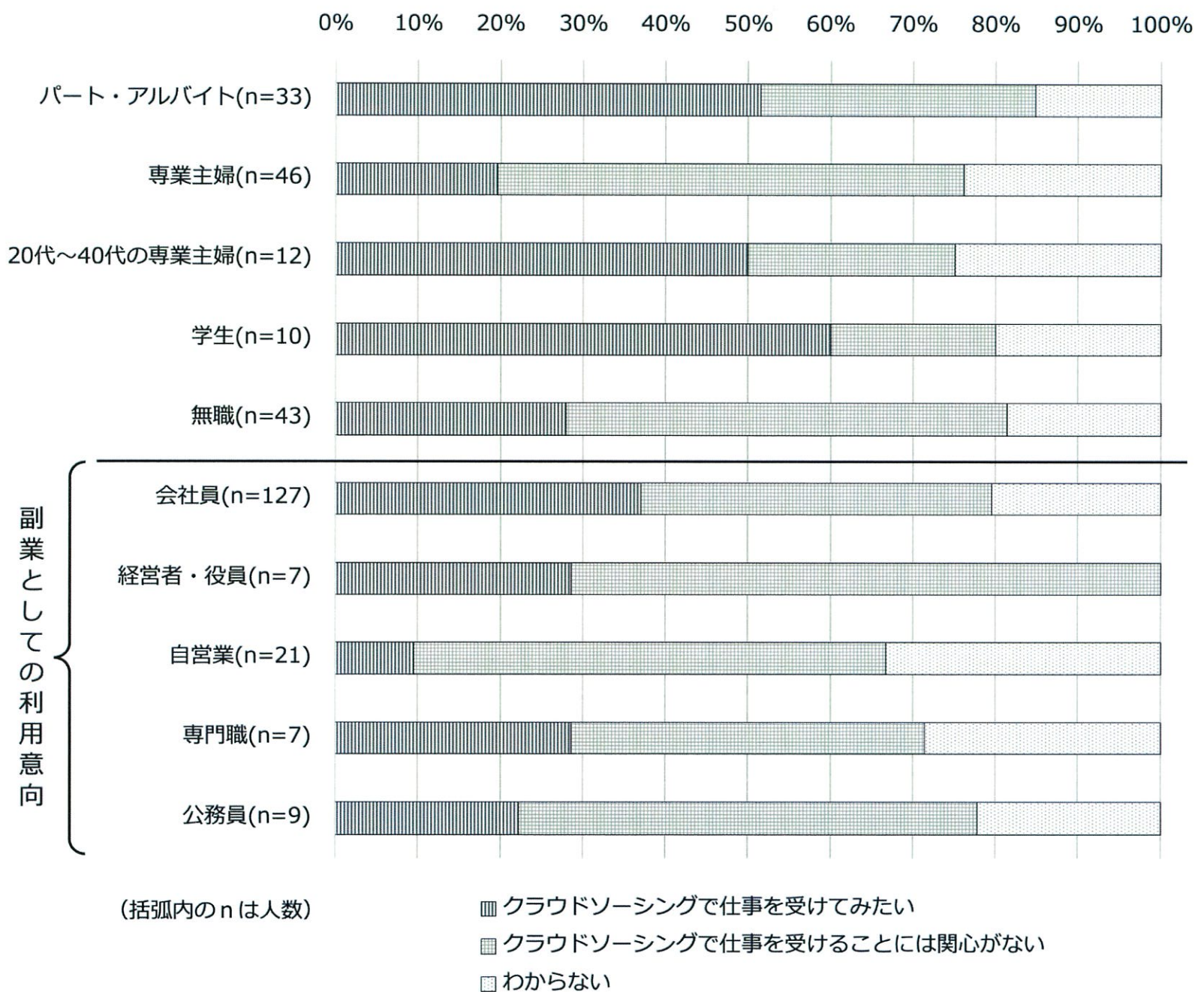
すなわち、よい体育授業（効果的なスポーツ指導）を実現するためには、「基礎的（周边的）条件」と「内容的（中心的）条件」の2側面を意識しつつ具体的にアプローチをすることが不可欠であり、そのことによって子どもが高く評価する授業を行う可能性が格段に高くなると言える。

では、この「基礎的（周边的）条件」と「内容的（中心的）条件」とはどのようなものか、①詳しく説明するとともに、②その条件を整えるために教師（指導者）として行う具体的方略について述べよ。ただし、「基礎的（周边的）条件」と「内容的（中心的）条件」のそれぞれについて、①と②をあわせて400字程度で解答すること。

問題Ⅱ

クラウドソーシングとは、不特定の人(crowd=群衆)に業務委託(sourcing)するという意味の造語で、ICT を活用して必要な時に必要な人材を調達する仕組みのことである。次の図は、クラウドソーシングで仕事を受けることについての意向を調査した結果であり、「クラウドソーシングという言葉については聞いたことがあり、おおよその内容は知っているが、クラウドソーシングで仕事をしたことはない」と回答した者を対象に集計したものである。①この図から読み取れること、および②それらを踏まえてクラウドソーシングがどのような業種を対象に今後発展することが見込まれるかについて記述せよ。①と②をあわせて600字以内で解答すること。

(注) 「20代～40代の専業主婦」は「専業主婦」に含まれる。



(総務省.” ICT によるインクルージョンの実現に関する調査研究報告書, 2018 年 3 月”. http://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/linkdata/h30_03_houkoku.pdf, (参照 2019-7-08), 改変)

問題Ⅲ

平成29年度「食育白書」に、食に関する子供の基本的な生活習慣の状況について、文部科学省が小学校6年生と中学校3年生を対象に実施した平成29（2017）年度「全国学力・学習状況調査」（以下「学力調査」という。）の結果の一部が、次の図（図1～図3）のとおり掲載されている。

図1は「毎日、同じくらいの時刻に寝ている小・中学生の割合」を、図2は「朝ごはんを食べないことがある小・中学生の割合」を示したものである。また、図3は「朝食摂取と学力調査の平均正答率との関係」を示したものである。①図1～図3からそれぞれ読み取れること、および②それらに対する自分の考えを食育の観点から記述せよ。①と②をあわせて600字以内で解答すること。



